




監 査 報 告 書

平成29年6月2日

公益社団法人 中央畜産会
副会長 中須 勇雄 様

公益社団法人 中央畜産会

監 事 三輪 益司 
監 事 鈴木 直 
監 事 大根田 知 

私たち監事は、平成28年4月1日から平成29年3月31日までの平成28年度における事業報告及び計算書類並びにこれらの附属明細書を受領し、定款第24条並びに監事監査規程第16条に基づき、これらの書類について監査を実施いたしました。

その結果について、次のとおり報告します。

1. 監査の方法及びその内容

- (1) 事業報告及び附属明細書については、理事会及びその他の会議に出席し、理事からの業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて、業務執行の妥当性を検討しました。
- (2) 計算書類及びその附属明細書については、会計帳簿及び関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて、計算書類の正当性を検討しました。

2. 監査の意見

- (1) 事業報告は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示していると認めます。
- (2) 計算書類は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において、適正に表示していると認めます。
- (3) 理事の職務の執行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。
- (4) 追記する情報はありません。